

事務事業名		事務局運営事業			会計	一般会計					
課等名		学校教育課			事業種別	政策		開始		終了	
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり							
		施策	22	義務教育の充実							
目的	対象(誰・何を)	事務局			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	的確な事務事業が展開される				教育委員会次課長会議の開催(回)			18		
	向上させたい上位施策の成果指標	学校が楽しいと感じている児童・生徒の割合									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	次長課長会議の開催(回)			14	18	14	14			
	定性目標										
事業概要	<p>1 教育委員会事務局の適正運営</p> <p>(1) 飯田市教育行政の基本方針、一般方針の検討と原案の作成</p> <p>(2) 教育関係職員の人事に関する提案</p> <p>(3) 教育行政の的確な事務事業推進のため事務局幹部による定例会議の開催</p> <p>(4) 事務局幹部会議での教育委員会定例会・臨時会における報告事項、議案、協議事項の内容確認と審議</p> <p>(5) 教育行政全般についての課題及び問題の把握と対策についての協議</p> <p>(6) 飯田市教育振興基本計画による事務事業の進行管理</p> <p>(7) 教育費関係予算の適正な活用及び執行</p>										
事業内容					名称			活動指標			
24年度事業内容	1 教育委員会事務局の運営				次課長会議の開催			18回			
	(1) 飯田市の教育行政の基本方針の提案				教育委員会への出席、説明			16回			
(2) 教育関係職員の人事の提案				教育委員会への議案上程数			60件		随時 各5回		
(3) 教育課題の把握、協議及び方針に関する原案作成と提案				小・中学校との連絡調整							
(4) 小・中学校への教育的な指示及び指導				校長会、教頭会の開催準備							
2 具体的な活動内容											
(1) 教育委員会での適正対応のための事前協議(次課長会議)											
(2) 教育委員会への議案の上程											
(3) 小・中学校との連絡調整											
(4) 他の市町村教育委員会との連絡調整、情報共有及び連携											
(5) 飯田市教育振興基本計画等に基づく事務事業の進行											
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		5,740	5,717	5,182	5,371						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		5,740	5,717	5,182	5,371						
人件費計(千円)②		1,430		1,430							
正規職員所要時間		400		400							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		7,170	5,717	6,612	5,371						
事業内容・目標達成状況の振り返り	小中連携・一貫教育のモデル校区の実践を通じ、25年度から全中学校区での取組に移行するため、学校のみならず地域、家庭などが子どもの成長に関与するための土台づくりが整った。										
改革改善の考え方	①問題点	一般行政と教育行政の連携による各種施策の機能的な展開を研究検討する。									
	②改革提案	組織機構の検討、横断的な連携の強化を図る。									